

## 研究・調査報告書

報告書番号	担当
3 5 6	滋賀医科大学福祉保健医学講座
題名 (原題/訳)	
Unipolar depression, life context vulnerabilities, and drinking to cope. 単極性うつ病、生活状況の脆弱性と問題対処のための飲酒の関連について	
執筆者	
Holahan CJ, Moos RH, Holahan CK, Cronkite RC, Randall PK.	
掲載誌 (番号又は発行年月日)	
J Consult Clin Psychol. 2004 Apr;72(2):269-75.	
キーワード	
単極性うつ病、生活状況の脆弱性、飲酒	
要 旨	
<p>本研究では、うつ病と飲酒による問題対処との関連、また、生活状況の脆弱性がうつ病患者の飲酒による問題対処にどのような影響を与えているかを明らかにするために、424人の単極性うつ病患者と424人の一般市民を対象として、10年間の追跡調査を行った。</p> <p>うつ病患者では対照群と比較して、問題対処のために飲酒することが多かった。思わしくない生活上の出来事が多く、家族の支援が少ないと、問題対処のための飲酒が多くなった。うつ病患者では対照群に比べて、思わしくない生活上の出来事を多く経験しており、家族の支援が少なかった。</p> <p>うつ病患者が問題対処のための飲酒行うことに、生活状況の脆弱性が関連していることが明らかになった。</p>	